

【音楽学部】 合否判定の方法及び基準

— 1 年次 —

総合型選抜

合否判定の方法	アドミッションポリシーに基づき、出願書類（調査書、志望理由書、活動報告書等）による審査、各コースの専攻別科目試験および面接の成績を総合的に評価する。
合否判定の基準	書類審査、専攻別科目試験および面接の成績を総合的に合否判定する。

学校推薦型選抜

合否判定の方法	アドミッションポリシーに基づき、共通科目（楽典）試験（本学が規定する音楽高校は免除）と各コースの専攻別科目試験の成績に出願書類（調査書、学校長の推薦書）と面接の内容を加味し、総合的に評価する。
合否判定の基準	共通科目（楽典）試験と専攻別科目試験の成績に出願書類と面接の内容を加味し、総合的に合否を判定する。

一般選抜

合否判定の方法	アドミッションポリシーに基づき、共通科目（楽典、外国語）試験および各コースの専攻別科目試験の成績に調査書と面接の内容を加味し、総合的に評価する。
合否判定の基準	共通科目（楽典、外国語）試験および専攻別科目試験の成績に調査書と面接の内容を加味し、合否を判定する。

— 3年次 —

3年次編入学・転入学試験

合否判定の方法	アドミッションポリシーに基づき、共通科目（ソルフェージュ、和声、西洋音楽史、英語）試験（指定校は免除）および各コースの専攻別科目試験の成績に出願書類（成績証明書等）と面接の内容を加味し、総合的に評価する。
合否判定の基準	共通科目（ソルフェージュ、和声、西洋音楽史、英語）試験（指定校は免除）および専攻別科目試験の成績に出願書類と面接の内容を加味し、総合的に合否を判定する。

— 外国人留学生入学試験 —

合否判定の方法	アドミッションポリシーに基づき、各コースの専攻別科目試験の成績と、日本語作文（志望理由、卒業後の進路等）と面接において日本語能力を審査し、総合的に評価する。
合否判定の基準	専攻別科目試験の成績と日本語能力審査の結果を総合的に合否判定する。